



2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月14日

上場会社名 株式会社クレステック 上場取引所 東
コード番号 7812 URL <https://www.crestec.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長執行役員 （氏名）栗沢 威臣
問合せ先責任者 （役職名）取締役専務執行役員 （氏名）三輪 雅人 TEL 053-439-0315
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期第1四半期の連結業績（2025年7月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年6月期第1四半期	4,606	△3.0	516	33.0	560	152.4	442	183.8
2025年6月期第1四半期	4,746	△0.7	388	11.4	222	△43.3	156	△39.5

（注）包括利益 2026年6月期第1四半期 741百万円（－％） 2025年6月期第1四半期 △563百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第1四半期	146.17	—
2025年6月期第1四半期	50.65	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年6月期第1四半期	19,276	9,558	44.1	2,805.89
2025年6月期	17,784	8,931	44.7	2,624.13

（参考）自己資本 2026年6月期第1四半期 8,503百万円 2025年6月期 7,952百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	—	38.00	—	38.00	76.00
2026年6月期	—				
2026年6月期（予想）		41.00	—	41.00	82.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	17,669	△5.9	1,224	△7.1	1,186	2.4	825	12.0	272.30

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期1Q	3,248,900株	2025年6月期	3,248,900株
② 期末自己株式数	2026年6月期1Q	218,370株	2025年6月期	218,370株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年6月期1Q	3,030,530株	2025年6月期1Q	3,082,230株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、依然として物価高による懸念はあるものの、企業の設備投資などは底堅く推移しております。加えて、米国との関税をめぐる合意により悲観的な見方も後退するなど、概ね回復傾向にありました。

一方、世界経済においては、米国の関税政策の影響などにより、引き続き全体的に不透明な状況でした。その米国では、関税政策の影響による個人消費の鈍化など、内需を中心に経済にも影響が及んでいます。欧州では、輸出減少の影響などにより、経済状況は減速傾向になっています。中国では、長らく不動産市況の悪化などによる景気停滞で不透明な状況となっています。東南アジア/南アジアでは、多くの製造企業で生産活動は概ね回復傾向にありました。

こうした経済状況のもと、当社グループの主要顧客である日系メーカーの一部の顧客では、インフレや景気不安による販売低迷が続いていますが、全体的には回復傾向にあります。

このような中、当社グループでは前期からスタートした新経営体制のもと、新中期経営計画「CR Challenge27」の目標達成に向け、まず“事業強化戦略”の一環として、新規企業の連携やM&Aの推進を図っており、同業であるアルファ・ティー社を2025年7月4日付で子会社化し、2025年9月1日付で吸収合併を行いました。今後は、これまでのシナジー効果を超える新事業領域の拡大に向けた攻めの投資として、次なる事業戦略に挑戦しています。また、グローバル化/外資系企業との取引拡大や既存企業との取引拡充についても、国内外拠点間における「つなぐプロジェクト」を立ち上げ、業務執行役員で構成する経営会議にて情報共有を図りつつグローバル化に向けた新たな挑戦（例えば、新たな海外進出拠点の選定など）や、既存企業の川上、川下領域の深耕拡充に取り組んでおります。更に、先進的な取り組みの一環として、マニュアル制作のノウハウと最新の生成AI技術を融合したAIチャットボットサービス「ManuAI bot（マニュアルボット）」の提供も開始しております。つぎに“体制強化戦略”として、次なる事業戦略を迅速かつ効率的に推し進めるため、国内ではプロジェクトチームを立ち上げ、社内システムの再構築に取り組んでおります。更に、認知度向上への取り組みについては、横断的なプロジェクトチームを立ち上げ、2025年9月19日付でグローバルサイトの新設やコーポレートサイト（採用サイト）のリニューアルを公開し、より一層の認知度向上を目指しております。

このような状況のもとで、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,606,418千円（前年同期比3.0%減）、営業利益は516,936千円（前年同期比33.0%増）、経常利益は560,889千円（前年同期比152.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は442,976千円（前年同期比183.8%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

① 日本

前期において取引先が実施した新製品投入や開発案件などのプラス要因による反動を、当第1四半期に想定していましたが、引き続き堅調でした。

このような状況のもとで、日本では、当第1四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は1,260,339千円（前年同期比6.8%増）、セグメント利益は53,196千円（前年同期比261.8%増）となりました。

② 中国地域

華東地区では、長らく中国経済の停滞などによる日系メーカーとの取引や、医薬入札制度の変更による外資医薬品メーカーとの取引が低調でした。加えて、中国国内市場向けプロモーション関連の取引も引き続き低調な推移となりましたが、コストを改善したことで利益は回復しています。華南地区では、完全商社化以降は収益を維持しつつも、引き続き中国から他国への断続的な生産移管により、全体的に取引は軟調となりました。

このような状況のもとで、中国では、当第1四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は1,042,055千円（前年同期比2.6%減）、セグメント利益は92,595千円（前年同期比913.0%増）となりました。

③ 東南アジア/南アジア地域

フィリピンでは、前々期から進めている体制変更や事業の見直しにより、取引は減少傾向にあるものの、引き続き税引後の収益性は改善しています。加えて、2025年7月から計画していた工場の稼働も始まっています。インドネシアでは、医薬品関連の新規取引や生活用品・ヘルスケア用品などの新事業分野の顧客との取引は堅調に推移しました。タイでは、主要顧客の生産調整が落ち着き、取引も改善傾向になりました。ベトナムでは、全般的に取引は軟調でした。インドでは、生産活動の回復傾向により、取引が増加しています。

このような状況のもとで、東南アジア/南アジアでは、当第1四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は1,650,558千円（前年同期比10.1%減）、セグメント利益は290,168千円（前年同期比8.6%増）となりました。

④ 欧米地域

米国では、関税政策の影響による個人消費の鈍化などは懸念されたものの、主要顧客である輸送機器メーカーとの取引は堅調に推移しました。また、欧州でも主要顧客である玩具系電器メーカーや輸送機器メーカーとの取引は堅調でした。

このような状況のもとで、欧米では、当第1四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は653,463千円（前年同期比1.1%減）、セグメント利益は82,286千円（前年同期比20.1%減）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産合計）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は11,632,797千円となり、前連結会計年度末に比べ1,328,748千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が885,829千円、売掛金が343,582千円増加したことによるものです。

固定資産は7,635,796千円となり、前連結会計年度末に比べ164,076千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が174,668千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は19,276,623千円となり、前連結会計年度末に比べ1,492,258千円増加いたしました。

（負債合計）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は5,985,305千円となり、前連結会計年度末に比べ657,491千円増加いたしました。これは主に短期借入金が350,950千円、未払金が113,329千円、未払法人税等が88,488千円、賞与引当金が78,060千円増加したことによるものであります。

固定負債は3,733,119千円となり、前連結会計年度末に比べ207,974千円増加いたしました。これは主に社債が90,500千円減少しましたが、長期借入金が283,156千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は9,718,425千円となり、前連結会計年度末に比べ865,465千円増加いたしました。

（純資産合計）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は9,558,197千円となり、前連結会計年度末に比べ626,792千円増加いたしました。これは主に利益剰余金が327,815千円、為替換算調整勘定が219,553千円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の通期連結業績につきましては、2025年8月14日の「2025年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,530,617	6,416,446
受取手形	126,712	93,036
売掛金	2,683,963	3,027,546
商品及び製品	602,212	612,929
仕掛品	564,992	636,194
原材料及び貯蔵品	241,851	267,101
その他	604,930	646,635
貸倒引当金	△51,231	△67,092
流動資産合計	10,304,049	11,632,797
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,479,828	3,597,307
機械装置及び運搬具（純額）	1,680,170	1,705,582
工具、器具及び備品（純額）	195,368	191,823
土地	931,779	934,628
建設仮勘定	29,420	59,872
その他（純額）	102,652	104,674
有形固定資産合計	6,419,220	6,593,888
無形固定資産		
のれん	55,698	70,428
顧客関連資産	131,538	127,884
その他	32,453	33,248
無形固定資産合計	219,690	231,561
投資その他の資産		
投資有価証券	105,547	110,058
繰延税金資産	437,148	397,059
その他	295,498	308,613
貸倒引当金	△5,385	△5,385
投資その他の資産合計	832,809	810,345
固定資産合計	7,471,720	7,635,796
繰延資産		
社債発行費	8,595	8,029
繰延資産合計	8,595	8,029
資産合計	17,784,364	19,276,623

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,010,805	948,453
短期借入金	2,192,150	2,543,100
1年内償還予定の社債	181,000	181,000
1年内返済予定の長期借入金	740,493	803,515
リース債務	177,369	223,176
未払法人税等	130,491	218,979
賞与引当金	116,169	194,229
未払金	682,917	796,246
その他	96,416	76,603
流動負債合計	5,327,813	5,985,305
固定負債		
社債	553,500	463,000
長期借入金	1,733,068	2,016,224
リース債務	453,015	478,716
役員退職慰労引当金	105,850	91,453
退職給付に係る負債	637,703	641,839
製品保証引当金	3,859	3,781
繰延税金負債	38,148	38,104
固定負債合計	3,525,145	3,733,119
負債合計	8,852,959	9,718,425
純資産の部		
株主資本		
資本金	215,400	215,400
資本剰余金	200,209	200,209
利益剰余金	6,565,002	6,892,818
自己株式	△219,184	△219,184
株主資本合計	6,761,428	7,089,243
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△445	2,161
為替換算調整勘定	1,170,590	1,390,144
退職給付に係る調整累計額	20,935	21,770
その他の包括利益累計額合計	1,191,081	1,414,077
非支配株主持分	978,895	1,054,877
純資産合計	8,931,404	9,558,197
負債純資産合計	17,784,364	19,276,623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上高	4,746,948	4,606,418
売上原価	3,316,060	3,064,363
売上総利益	1,430,887	1,542,054
販売費及び一般管理費		
役員報酬	21,855	27,023
給料	403,344	408,051
賞与引当金繰入額	34,335	35,865
役員退職慰労引当金繰入額	5,226	2,471
退職給付費用	29,250	29,972
貸倒引当金繰入額	2,853	2,449
減価償却費	57,479	49,392
のれん償却額	7,572	8,746
賃借料	56,215	52,809
研究開発費	13,119	3,496
その他	411,084	404,839
販売費及び一般管理費合計	1,042,336	1,025,118
営業利益	388,550	516,936
営業外収益		
受取利息	6,418	3,479
受取配当金	81	—
作業くず売却益	11,669	12,347
為替差益	—	55,894
その他	21,564	8,735
営業外収益合計	39,733	80,457
営業外費用		
支払利息	38,153	31,806
社債利息	273	1,667
社債発行費償却	256	565
為替差損	159,315	—
その他	8,105	2,464
営業外費用合計	206,103	36,504
経常利益	222,180	560,889
特別利益		
移転補償金	—	105,819
固定資産売却益	2,328	—
特別利益合計	2,328	105,819
特別損失		
固定資産除却損	76	1,170
特別損失合計	76	1,170
税金等調整前四半期純利益	224,432	665,538
法人税、住民税及び事業税	60,268	136,591
法人税等調整額	7,241	43,444
法人税等合計	67,510	180,036
四半期純利益	156,922	485,502
非支配株主に帰属する四半期純利益	819	42,526
親会社株主に帰属する四半期純利益	156,102	442,976

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年7月1日 至 2024年9月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年7月1日 至 2025年9月30日）
四半期純利益	156,922	485,502
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,566	2,607
為替換算調整勘定	△718,907	253,008
退職給付に係る調整額	1,125	835
その他の包括利益合計	△720,348	256,450
四半期包括利益	△563,426	741,953
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△489,113	665,971
非支配株主に係る四半期包括利益	△74,312	75,981

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	195,346千円	194,050千円
のれんの償却額	7,572千円	8,746千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国地域	東南アジア／ 南アジア地域	欧米地域	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	1,133,859	1,069,961	1,836,776	660,405	4,701,003	—	4,701,003
一定の期間にわたり 移転されるサービス	45,944	—	—	—	45,944	—	45,944
顧客との契約から生 じる収益	1,179,804	1,069,961	1,836,776	660,405	4,746,948	—	4,746,948
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,179,804	1,069,961	1,836,776	660,405	4,746,948	—	4,746,948
セグメント間の内部 売上高又は振替高	101,499	14,855	13,825	31,401	161,582	△161,582	—
計	1,281,304	1,084,817	1,850,601	691,807	4,908,530	△161,582	4,746,948
セグメント利益	14,705	9,141	267,252	102,955	394,054	△5,503	388,550

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国地域	東南アジア/ 南アジア地域	欧米地域	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	1,220,100	1,042,055	1,650,558	653,463	4,566,178	—	4,566,178
一定の期間にわたり 移転されるサービス	40,239	—	—	—	40,239	—	40,239
顧客との契約から生 じる収益	1,260,339	1,042,055	1,650,558	653,463	4,606,418	—	4,606,418
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,260,339	1,042,055	1,650,558	653,463	4,606,418	—	4,606,418
セグメント間の内部 売上高又は振替高	138,080	27,176	12,176	34,025	211,458	△211,458	—
計	1,398,420	1,069,232	1,662,735	687,488	4,817,876	△211,458	4,606,418
セグメント利益	53,196	92,595	290,168	82,286	518,246	△1,310	516,936

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。